

7月 22-28 日

詩編 66-68 編

7 番の歌と祈り | 開会の言葉 (1 分) 星 延宏 | 米山 英行

神の言葉の宝

1. エホバは毎日私たちの荷を負ってくださる (10 分) 浮田 蒼

エホバは私たちの祈りを聞き、答えてくださる。 ([詩 66:19](#)。 [塔研 23.05 12 ページ 15 節](#))

エホバは、不利な境遇にある人たちが何を必要としているかによく気付く。 ([詩 68:5](#)。 [塔 10 12/1 23 ページ 6 節](#)。 [塔 09 4/1 31 ページ 1 節](#))

エホバは毎日私たちを助けてくださる。 ([詩 68:19](#)。 [塔研 23.01 19 ページ 17 節](#))



考えてみよう どうすればエホバに荷を負ってもらえるだろうか。

2. 宝石を探し出す (10 分) 田中 克彦

[詩 68:18](#) 神ヤハよ、あなたは高い所に昇り、捕虜を連れ去りました。人々という贈り物を取りました。意地を張る人たちをも取りました。彼らの中に住むためです。

古代のイスラエルにおいて「人々という贈り物」は誰を指していたか。

([塔 06 6/1 10 ページ 5 節](#)) 「人々という賜り物」とは何を指しますか。これは、約束の地の征服の際にとりことなった人々から出た人たちです。その人たちは後に、レビ人を補佐する仕事を割り当てられました。 ([塔 99 6/1 10 ページ 6-7 節 エホバの羊を世話する「人々の賜物」](#)) 昇天したイエスは神の代理として、西暦 33 年のペンテコステ以降、「とりこを連れ去(る)」ことによってサタンの家を奪略しはじめました。そのとりことは、サタンの支配下で長いあいだ罪と死への奴隷状態にあった人たちのことです。こうした「捕虜」は自ら進んで「キリストの奴隷」として、「[自分の全てを尽くして神の望むことを行い](#)」ます。(エフェソス 6:6) [イエス](#)はいわばそうした人々を [サタンの支配下からつかみ出し](#)、[エホバに代わって彼らを](#)「[人々という賜り物](#)」として [会衆に与えた](#)のです。想像してみてください。サタンは、そのような人々を目の前で奪い取られてゆき、なす術もなく激怒しているのです。⁷ 今日、会衆内にそのような「[人々とい](#)

「う賜り物」はいるでしょうか。確かにいます。それらの人は長老として奉仕し、神の民の、全地の会衆で、『福音宣明者、牧者、教える者』として骨折って働いています。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。

(66:10-12) 西暦 1914 年以来、エホバのクリスチャン証人の宗教上の迫害を経験してきたが、間近な前途に類例のない世の苦難を控えています。憶せずにそれに立ち向かおう。

(68:13) ダビデは、エホバがご自分の民に得させた勝利について述べていた。

(68:30) ダビデは、エホバの民に敵対する人々を野獣に例え、その人々を叱責してくださるよう、また危害を加える彼らの力を抑制してくださるようにと神に求めました。

3. 聖書朗読 (4 分) 詩 66:1-20 (教励 第 11 課) 有川 聖七

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 安斎 麻理 愛込 5-3 星 佳代

(3 分) 家から家で。国や言語や文化が違う人と話す。 ([愛込 レッスン 5 ポイント 3](#))

5. 再び話し合う 横山 さち子 愛込 9-3 大坂 典子

(4 分) 家から家で。前回渡したパンフレットを使って会話する。 ([愛込 レッスン 9 ポイント 3](#))

6. 教えて育てる 田島 マヤ 教励 8 吉田 明美

(5 分) [暮 レッスン 15 序文とポイント 1-3](#) (教励 第 8 課)

クリスチャンとして生活する

[102 番の歌](#)

7. 仲間の荷を軽くすることができますか (15 分) 討議。 田中 慶一

エホバに仕える人は、自分一人で問題に立ち向かう必要はありません。 ([代二 20:15](#)。 [詩 127:1](#)) エホバが助けてくれるからです。 ([イザ 41:10](#)) どのようにでしょうか。聖書やご自分の組織を通してアドバイスを与えてくれます。 ([イザ 48:17](#)) 強力な聖なる力も与えてくれます。 ([ルカ 11:13](#)) 兄弟姉妹を通して力づけ、必要な助けを与えてくれます。 ([コリ二 7:6](#)) それで、私たちはみんな、仲間の荷を軽くするためにエホバに役立ててもらえます。



「会衆で決して絶えない愛を表しましょう 高齢の人たちに」の[動画を再生する](#)。次の質問をする

高齢の兄弟姉妹の荷を軽くするために、何ができると思いますか。

家の掃除、洗濯、食事も作ってくれる。皆が来てくれると元気が出る。食材を届けたり、一緒にいただいたことも。子供たちに守られているように感じる。コメントの準備。カート伝道



「会衆で決して絶えない愛を表しましょう 全時間奉仕者たちに」の[動画を再生する](#)。次の質問をする。[全時間奉仕者の荷を軽くするために、何ができると思いますか。](#) (ジョセフ/アニタ・デーベット)
独身の宣教者としてホンジュラスに来た 40 年前から兄弟たちの愛や親切、友情は今も変わらない



「会衆で決して絶えない愛を表しましょう 外国からの移住者たちに」の[動画を再生する](#)。次の質問をする。[難しい問題に直面している兄弟姉妹の荷を軽くするために、何ができると思いますか](#)
(ビル・ゾオン) お金と自由を求めて移民してきたが、働いて寝るだけの毎日でどうしたら良いか分からず幸せになれないと感じた。妹が妻を集会に連れて行ってくれるようになった。自分も聖書を学び信仰が育って行った。でも予期していなかった大きな試練があった。生まれた下の娘に先天性の心臓病があり、手術が必要と言われた。会衆の兄弟姉妹から家族のような援助を受けた。神に倣い愛を示してくれる兄弟姉妹に囲まれて、探し求めていた生き方ができるようになった。

8. 会衆の聖書研究 吉田 忍 朗読: 阿部 直生

(30 分) [徹 13 章 1-7 節](#), [セクション 5 の紹介](#), [103 ページ囲み](#)

閉会の言葉 (3 分) | [88 番の歌](#)と祈り 有田 悟

^ [\(詩 66:0-68:35\)](#) 指揮者へ。歌。詩。 66 地上の全ての人よ、神に向かって勝利の叫びを上げよ。
。 2 神の輝かしい名を賛美して歌え*。神をたたえ、賛美せよ。 3 神に言え。「驚くことをあなたは行いました。あなたは偉大な力を持つ方です。敵はあなたの前で身をすくめます。 4 地上の全